

令和5年度 国語科(書写) 年間指導計画 第5学年

東広島市立高屋西小学校

学期	月	単元名	時数	単元の目標	他教科等との関連
前期	4	書写学習の進め方	2	書写の学習で大切なことを知り、学習の進め方を確かめる。	
		1 書くしせいと用具のあつかい方(書くしせい)		毛筆書写のよい姿勢を確かめる。	
		1 書くしせいと用具のあつかい方(筆記具の持ち方)		筆記具の適切な持ち方を確かめる。	
		1 書くしせいと用具のあつかい方(用具の準備と後始末)		用具の種類・置き方・扱い方・後始末の仕方を確かめる。	
	5	2 字形の整え方(字形を整えるポイント)	2	文字を正しく整えて書く。	
		2 字形の整え方(点画の組み立て方「春」)	2	字形を整えるポイントを確かめて書く。	
	6	2 字形の整え方(部分の組み立て方「道」)	2	「によう」のある文字の組み立て方に気をつけて書く。	
		2 字形の整え方(内外の組み立て方)	2	内外のいろいろな組み立て方に気をつけて書く。	
	7	2 字形の整え方(自分の文字と向き合って)	1	自分の文字の課題を見つける。	
		3 書くリズム(ほ先の動きとつながり「成長」)	2	次の点画へのつながりを意識して書く。	
9	3 書くリズム(ほ先の動きと点画のつながり「もえぎ」)	2	つながりを意識して書く。		
10	4 書く場面と目的(書く速さのちがい)	2	速く書くときと、ゆっくり書くときの違いを考える。		
	5 文字の大きさと配列(文字の大きさ「読む」)	2	用紙に対する文字の大きさを考えて、配列よく書く。		
11	5 文字の大きさと配列(配列「実りの秋」)	3	配列に気をつけて、読みやすく書く。		
	書きぞめ(「美しい空」)	3	これまでに学習したことを振り返って、自分のめあてをもって書く。		
12	書きぞめ(「心を開く」)	3	文字の形、漢字と仮名の大きさに気をつけて、配列よく書く。		
後期	1	言葉を増やして、表現力を高めよう	1	思考に関わる語句を用いた文章を、字形を整えて書く。	
	1・2	7 学習をいかして(五年生のまとめ「出発」)	3	五年生の書写学習で学んだことをいかして書く。	
	2・3	6 学習をいかして(自分の力で「前進」「わらべ歌」)	3	自分で題材を選び、積極的に取り組む。	
適宜		わたしの町となりの町		身のまわりの文字に目を向け、時代や目的による表し方の違いを知る。	
		平仮名のもとになった漢字		平仮名の字源を知る。	
		いろいろな筆記具		筆記具の特徴を知り、使用する場面を考える。	
		用具の産地をたずねて		筆の制作過程を知り、墨・硯・紙の制作過程にも興味をもつ	
		提案文を書いて、話し合おう		読み手を意識して、提案文を書く。	
		手紙の書き方		文字の大きさや配列を考えて、お礼状や案内状・エアメールを書く。	
		原稿用紙の使い方		原稿用紙の使い方を確かめ、字形を整えて書く。	
		メモの取り方		メモの取り方のポイントを確かめ、書く速さを意識して書く。	
		けいじ物の書き方		目的に合った筆記具を選び、文字の大きさや配列を考えて掲示物を書く。	
		いろいろな書き方		いろいろな書き方があることを知る。	
		四年生で学習する漢字(202字)		四年生で学習する漢字を丁寧に書く。	
		五年生で学習した漢字(193字)		五年生で学習した漢字を丁寧に書く。	
	平仮名・片仮名の表		平仮名と片仮名の五十音を丁寧に書く。		
	「行書」って何?		楷書と行書の違いを知る。		
年間授業時数			35		